

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成17年3月21日

1. 意見陳述申込者

こ 氏 名

年齢 41 歳

性別 (男) ・ 女

こ 住 所 石巻市

2. ご 意 見

人と自然のかかわり。

1900年代の後半以降 この川の整備は目ざましい。

かつては 畜産の増水 大雨等による氾濫 人も田畑も道路も自然のなまが儘に任せて生きてきた。

いまこの流域のあちこちに見受けられるパークゴルフ・ショッピング・サイクリング等、平和で健康なものの光景である。反面こうした川の護岸等の他整備による自然の論議、いわゆる「人と自然のかかわり」である。景観の損傷、冬にはない、動植物の生態系が破壊される等である。

しかし学術や観光は目的、場合とは本質的に違い、河川や道路の整備はそこに生活する人の生活基盤を安定させるものである。例えば護岸等に使用したブロックにしてもそれが特別有害でなく限り使用した善悪はないと思う。

管理について畜産と、自然との生態系、おける不団になつた生活用品の不法投棄である。その多くは附近の小排水系に見られやがては天塩川に流水出る。自然派の生活は昇つてくれば川に新たな認識をあらためて畜産としたいものである。